

Mozilla FoundationのThunderbird 115 の設定方法(受信方法: POP)をご案内いたします。

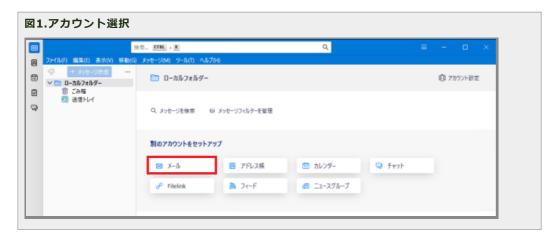
# ★ メールソフト設定方法(POP)

このマニュアルは、Thunderbird 115 でのメール設定方法(受信方法:POP)です。

# ★ アカウント作成方法(送信: SMTP over SSL / 受信: POP over SSL)

## ■ 1.Thunderbird 115を起動し、アカウント設定画面を開きます。

Thunderbird 115 を起動し、トップ画面に表示されている「メール」をクリックします。



# ■ 2.基本情報を入力し、手動設定を選択します。

「既存のメールアドレスのセットアップ」の画面が表示されますので、任意の名前、ご利用になるメールアドレス、パスワードを入力し、「手動設定」をクリックします。

図2.アカウントの追加	

	ドレスのセットアップ
現在のメールアドレスを使用する Thunderbird が自動的に有効	には、そのアカウント情報を記入してください。 なサーバー設定を締索します
Thursderbild if Hallanie B.W.	OF A BALLIEWOOF.
あなたのお名前	
任意の名前	•
12.25	
メールアドレス	
staff@sppd.ne.jp	①
パスワード	
••••••	<b>Ø</b>
7777 1 280100 0	
手動設定	キャンセル 続ける

# ■ 3.アカウント情報の編集を行います。

ユーザ名、ポート番号と、接続の保護を下記のように入力・選択し、「再テスト」をクリックして下さい。

- 受信サーバー:「POP3」を選択
- 。 サーバー(受信サーバー):「レンタルサーバー登録通知書」に記載されているPOP3サーバー名
- 。 サーバー(送信サーバー):「レンタルサーバー登録通知書」に記載されているSMTPサーバー名
- 。 ポート番号(受信サーバー):995
- 。 ポート番号(送信サーバー):465
- 。 SSL:受信サーバー、送信サーバー共に「SSL/TLS」
- 認証方式:受信サーバー、送信サーバ共に「通常のパスワード認証」
- 。 ユーザ名:受信サーバー、送信サーバ共にメールアドレスのユーザーIDを入力

# 図3.メールアカウント設定



# ■ 4.アカウント情報の確認を行います。

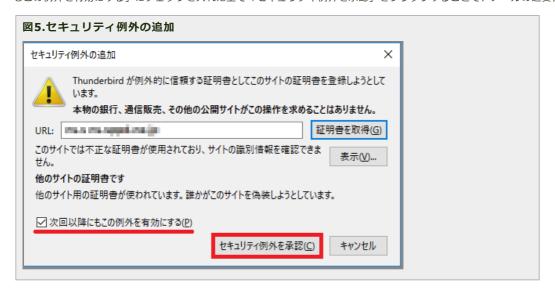
サーバーへの接続が自動で行われ、アカウント設定の確認が行われます。赤線部分のメッセージが表示されれば正常に設定が行えていますので、「完了」をクリックすることで設定は完了です。



✓ 次のアカウント設定が、指	定されたサーバーを調べることにより見て	つかりました:
手動設定		
受信サーバー		
プロトコル:	POP3	~
ホスト名:	pop.sppd.ne.jp	
ポート番号:	995 🔨	
接続の保護:	SSL/TLS	~
認証方式:	通常のパスワード認証	~
ユーザー名:	sppd00001	
送信サーバー		
ホスト名:	smtp.sppd.ne.jp	
ポート番号:	465 🔷	
接続の保護:	SSL/TLS	~
認証方式:	通常のパスワード認証	~
ユーザー名:	sppd00001	
	_	詳細設定
再テスト	キャンセル	完了
空欄のフィールドは Thunderbird が	自動検出を試みます。	
あなたの認証情報はローカルのあな	たのコンピュータにのみ保存されます。	

## **■ 5.**警告の表示について。

メール設定後の初回の送受信時に「セキュリティ例外の追加」という画面が表示される場合があります。こちらの画面が表示された場合は、「次回以降もこの例外を有効にする」にチェックを入れた上で「セキュリティ例外を承認」をクリックすることで、メールの送受信が可能です。



★ SSLを使用しないアカウント作成方法(送信:SMTP / 受信:POP)

\*\* ここまでの設定で通常のメール送受信は可能です。SSL証明書の警告などの関係上、SSLを利用しない方のみ任意で設定してください。

### ■ 1.Thunderbird 115を起動し、アカウント設定画面を開きます。

Thunderbird 115 を起動し、トップ画面に表示されている「セットアップするアカウントを選んでください」の「メール」をクリックします。



### ■ 2.基本情報を入力し、手動設定を選択します。

「既存のメールアドレスのセットアップ」の画面が表示されますので、任意の名前、ご利用になるメールアドレス、パスワードを入力し、「手動設定」をクリックします。



	ドレスのセットアップ
現在のメールアドレスを使用する Thunderbird が自動的に有効	には、そのアカウント情報を記入してください。 なサーバー設定を締索します
Thursderbild if Hallanie B.W.	OF A BALLIEWOOF.
あなたのお名前	
任意の名前	•
12.25	
メールアドレス	
staff@sppd.ne.jp	①
パスワード	
••••••	<b>Ø</b>
7777 1 280100 0	
手動設定	キャンセル 続ける

# ■ 3.アカウント情報の編集を行います。

ユーザ名、ポート番号と、接続の保護を下記のように入力・選択し、「再テスト」をクリックして下さい。

- 受信サーバー:「POP3」を選択
- 。 サーバー(受信サーバー):「レンタルサーバー登録通知書」に記載されているPOP3サーバー名
- 。 サーバー(送信サーバー):「レンタルサーバー登録通知書」に記載されているSMTPサーバー名
- 。 ポート番号(受信サーバー):110
- 。 ポート番号(送信サーバー):587
- 。 SSL:受信サーバー、送信サーバー共に「接続の保護なし」
- 認証方式:受信サーバー、送信サーバ共に「通常のパスワード認証」
- 。 ユーザ名:受信サーバー、送信サーバ共にメールアドレスのユーザーIDを入力

# 図3.メールアカウント設定



# ■ 4.アカウント情報の確認を行います。

サーバーへの接続が自動で行われ、アカウント設定の確認が行われます。赤線部分のメッセージが表示されれば正常に設定が行えていますので、「完了」をクリックしてください。



/ 次のアカウント設定 助設定	が、指定されたサーバーを調べることにより身	えつかりました:	
受信サーバー			
יווכאם)	POP3	~	
スト名:	pop.sppd.ne.jp		
ῗ-卜番号:	110 🔨		
き続の保護:	なし	~	
忍証方式:	通常のパスワード認証	~	
L−ザ−名:	sppd00001		
送信サーバー			
スト名:	smtp.sppd.ne.jp		
<sup>%</sup> -ト <del>番号</del> :	587 🔨		
き続の保護:	なし	~	
忍証方式:	通常のパスワード認証	~	
L−ザ−名:	sppd00001		
		詳細設定	
再テスト	キャンセル	完了	
闌のフィールドは Thunder	bird が自動検出を試みます。		
たの認証情報はローカル	のあなたのコンピュータにのみ保存されます。		

# ■ 5.警告が表示されます。

「~への接続は暗号化されません」という内容の警告が表示されるので、「接続する上での危険性を理解しました」にチェックを入れ、「確認」をクリックすることで設定は完了です。セキュリティを強化する場合は、POP over SSL、SMTP over SSLの設定を行って下さい。





設定を変更

確認

✓ 接続する上での危険性を理解しました